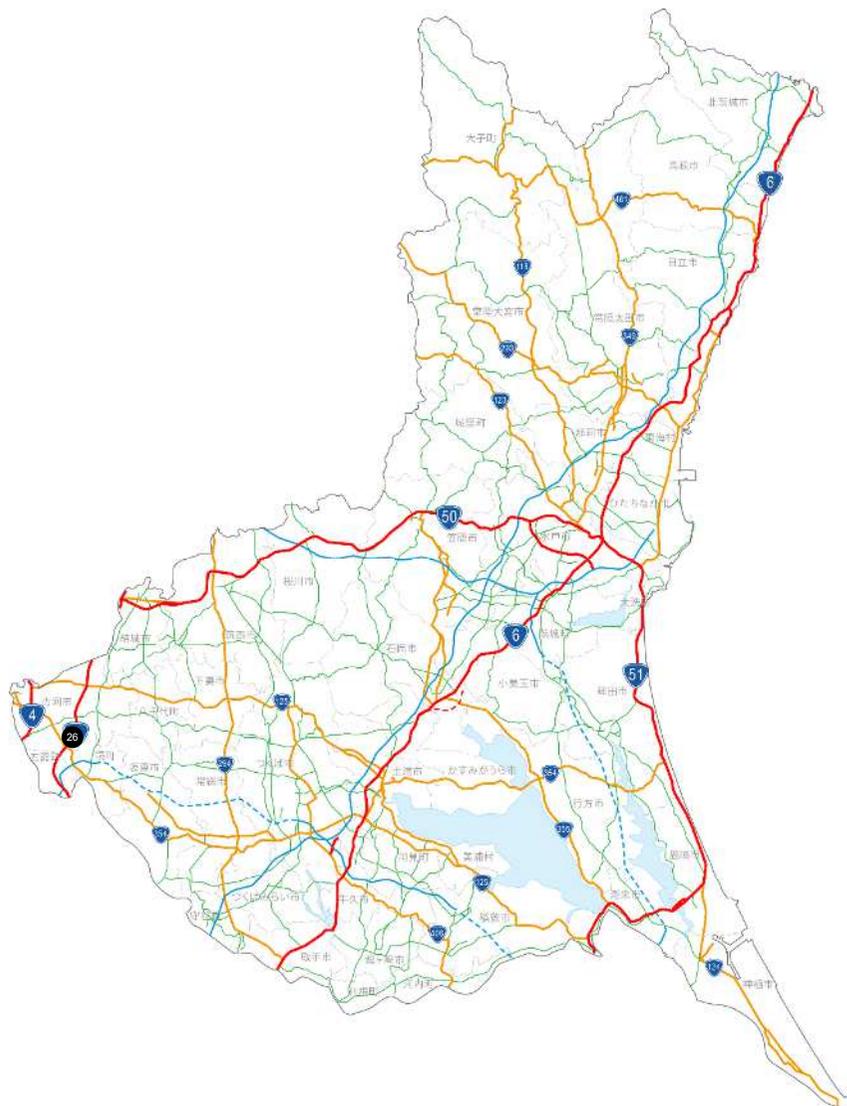


交通安全対策検討(案) 【国管理】

第6期事故危険区間 国管理

●第6期事故危険区間位置図



凡例

- 一般国道直轄 —
- 一般国道直轄外 —
- 主要地方道 —

基本データ						H28-R01事故データ										前回対策案提示箇所	今回対策案提示箇所	備考		
区	管理者	路線名	交差点/単路	市町村名	箇所名	基本指標		地域指標						新たな指標						
						死傷事故率	死傷事故件数	死者数	歩行者自転車等交通事故件数	夜間事故件数	子供(15歳以下)事故件数	高齢者(65歳以上)事故件数	横断歩行者事故件数	追突事故件数	正面衝突事故件数	工作物衝突事故件数	(1当2当の組み合わせ)	(2当車事故件数)		
基準値						300	16	2	8	9	2	5	5	13	2	1	3			
1	常陸河川国道	一般国道6号	単路	取手市	取手市大曲(区間)	08-T12876-000	57.5	4	1	0	0	0	2	0	3	0	1	1	●	
2	常陸河川国道	一般国道6号	単路	牛久市	牛久市遠山町(区間)	08-T64382-000	99.8	6	0	0	2	0	4	0	3	0	0	3	●	
3	常陸河川国道	一般国道6号	単路	牛久市	牛久市牛久町(区間)	08-T06307-000	93.3	6	0	0	0	0	2	0	4	2	0	0	●	
4	常陸河川国道	一般国道6号	単路	牛久市	牛久市牛久町みどり野団地周辺(区間)	08-T05235-000	118.8	7	0	0	3	0	1	0	4	2	0	1	●	
5	常陸河川国道	一般国道6号	交差点	土浦市	学園東大通り入口周辺	08-K02814-000	234.1	7	0	0	1	0	2	0	1	0	0	3	●	
6	常陸河川国道	一般国道6号	単路	土浦市	土浦市中村南4丁目(区間)	08-T63279-000	73.9	4	0	0	2	0	0	0	3	0	0	3	●	
7	常陸河川国道	一般国道6号	単路	土浦市	土浦市原の前交差点付近(区間)	08-T65668-000	182.8	10	0	0	1	0	5	0	10	0	0	0	●	
8	常陸河川国道	一般国道6号	単路	かすみがうら市	かすみがうら市清水交差点付近(区間)	08-T08226-000	203.0	17	0	0	6	0	2	0	15	1	0	0	●	
9	常陸河川国道	一般国道6号	単路	石岡市	石岡市石岡(区間)	08-T02762-000	213.2	19	0	1	7	0	6	1	15	0	0	0	●	
10	常陸河川国道	一般国道6号	単路	小美玉市	小美玉市堅倉(区間)	08-T65447-000	77.0	4	0	0	0	2	0	0	2	1	0	0	●	
11	常陸河川国道	一般国道6号	交差点	茨城町	小幡南交差点	08-K03949-000	346.5	9	0	0	2	0	3	0	7	0	0	1	●	
12	常陸河川国道	一般国道6号	単路	ひたちなか市	市毛十字路交差点南側(区間)	08-T65177-000	53.6	16	0	0	6	0	1	0	10	0	0	1	●	
13	常陸河川国道	一般国道6号	単路	日立市	日立市石名坂町(区間)	08-T60735-000	138.5	9	0	0	4	0	5	0	9	0	0	0	●	
14	常陸河川国道	一般国道6号	交差点	日立市	森山町交差点	08-K05001-000	157.3	7	0	3	4	0	5	3	2	1	0	0	●	
15	常陸河川国道	一般国道6号	単路	日立市	日立市森山町3丁目(区間)	08-T07951-000	55.6	5	0	1	0	0	1	0	1	2	0	1	●	
16	常陸河川国道	一般国道6号	単路	日立市	日立市小木津町(区間)	08-T04523-000	75.1	4	0	0	2	0	1	0	3	0	1	0	●	
17	常陸河川国道	一般国道6号	交差点	日立市	国道461号入口交差点	08-K05530-000	379.2	10	0	0	3	0	3	0	10	0	0	0	●	
18	常陸河川国道	一般国道6号	交差点	高萩市	高萩町一丁目交差点	08-K05478-000	151.7	4	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	●	
19	常陸河川国道	一般国道6号	単路	高萩市	高萩市高戸(区間)	08-T06034-000	113.5	5	0	0	3	0	2	0	4	0	1	0	●	
20	常陸河川国道	一般国道6号	交差点	龍ヶ崎市	牛久沼東交差点付近	08-K60839-000	118.9	4	0	0	1	0	0	0	1	0	0	3	●	
21	常陸河川国道	一般国道6号	交差点	牛久市	ひたち野北大通り入口交差点	08-K06798-000	267.6	8	0	1	5	0	2	1	2	0	0	3	●	
22	常陸河川国道	一般国道6号	交差点	水戸市	けやき台入口交差点	08-K07013-000	309.2	9	0	0	5	0	4	0	5	0	0	0	●	
23	常陸河川国道	一般国道50号	交差点	水戸市	上中妻小入口交差点	08-K07036-000	294.4	19	0	0	7	0	6	0	10	0	1	1	●	
24	常陸河川国道	一般国道51号	単路	鉾田市	鉾田市柏原東側(区間)	08-T09680-000	32.0	4	0	0	1	0	0	0	3	0	1	0	●	
25	常陸河川国道	一般国道51号	交差点	鹿嶋市	神向寺南交差点	08-K06348-000	639.1	9	0	1	5	0	2	1	8	0	0	0	—	
26	宇都宮国道	一般国道4号	単路	古河市	古河市高野(区間)	08-T68125-200	17.7	4	0	0	0	0	2	0	3	0	1	0	●	宇都宮国道検討
27	宇都宮国道	一般国道4号	交差点	古河市	(仮)上片田北交差点	08-K06563-000	180.7	12	0	0	0	0	1	0	8	0	1	1	—	交差点改良予定のため経過観察

対策提示済みまたは経過観察 ■ 該当指標 ■

【No. 9】 国道4号 古河市高野単路(古河市高野町)

位置図



事故発生状況

至 埼玉県 至 栃木県

② 下り線
車両単独事故(1件)
(H28)

① 上り線
追突事故(2件)

📷 現地写真

※当該区間周辺の事故状況も含めて事故発生状況を作成しているため、左下の事故類型と件数が合わない場合があります。
※事故発生状況や事故対策はH29-R2の事故データに基づきますが、選定基準の事故が発生していないため、H28時点の事故も含めて対策を検討しています。

要因分析と対策方針

※「短期」: 道路管理者の判断で対策実施可能な対策 「長期」: 対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策

着目事故	要因	対策方針	具体の対策内容※
①上り線 追突事故	沿道出入り車両との速度変化に対応しきれず追突	出入り車両による追突事故の予防	①追突注意の路面標示の設置
②下り線 車両単独事故 (H28)	沿道から主道路の上り線に右折したい車がガードレールの存在に気付かず、ガードレールに衝突	右折不可の認知向上	②大型デリネーターの設置 矢印板(設置済み)

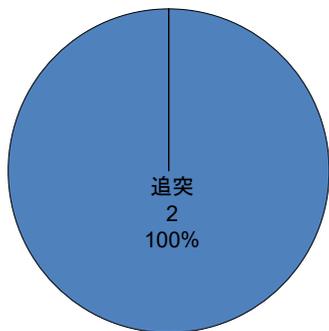
事故発生状況

H28-R1事故データ(第6期事故危険区間選定時)

- 死傷事故件数: 4件
- 該当指標: 工作物衝突事故(H28)

事故類型

H29-R2年の合計事故件数(2件)



事故対策の立案

※ 赤字: 提案する対策工種(短期) 緑字: 提案する対策工種(中長期) 黒字: 既設対策

至 埼玉県 至 栃木県

② 大型デリネーターの設置

矢印板

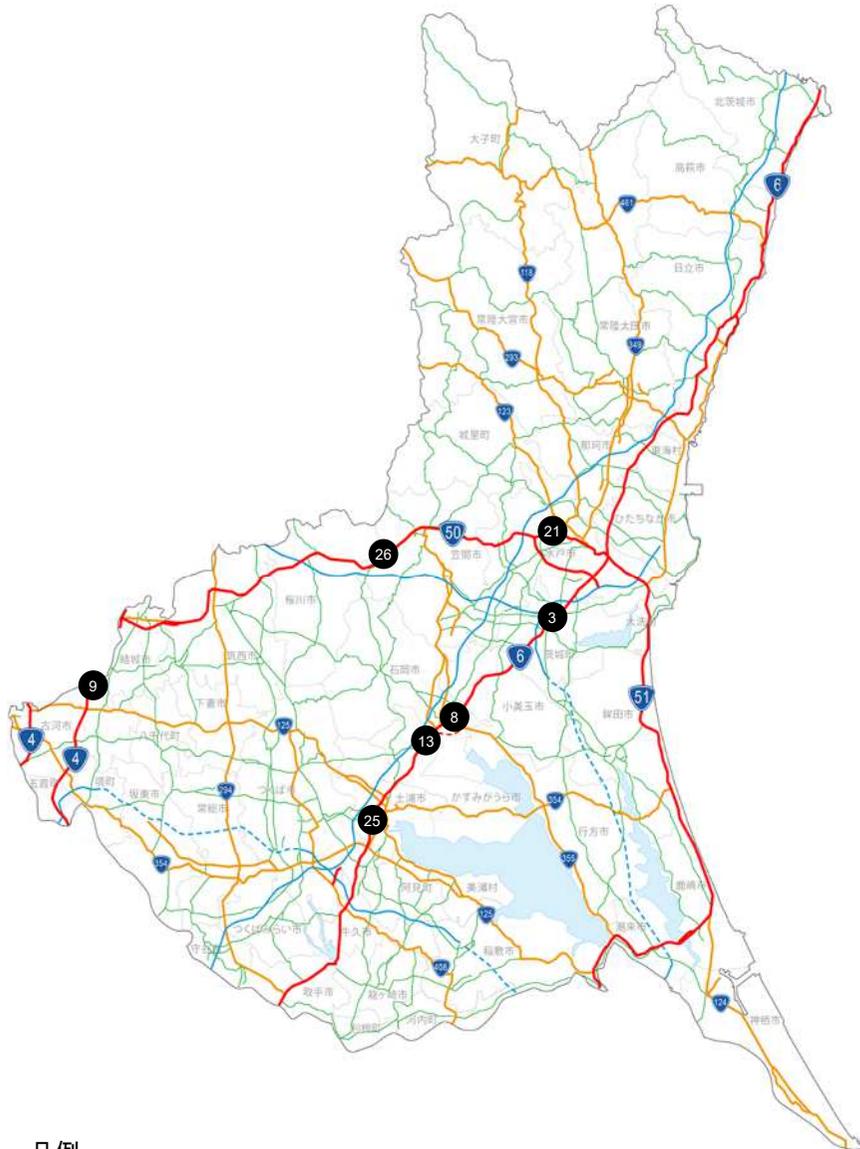
① 追突注意の路面標示の設置

選定の視点

対策効果未発現箇所	第6期事故危険区間	第5次事故危険箇所
	●	

対策効果未発現箇所(追加対策検討箇所) 国管理

●対策効果未発現箇所(追加対策検討箇所)位置図



図番	区分	路線名	市町村	箇所名	対策年	総事故件数 (件/4年)		死傷事故率 (件/億台キロ)	選定指標(件/4年)										次回以降対策提示箇所 今回対策提示箇所	備考	
						対策前 (選定時)	対策後		歩行者自死 死亡者数	夜間事故	子供事故	高齢者事故	横断歩行者事故	追突事故	正面衝突事故	工作物衝突事故	二輪車事故	指標該当			
						基準値	16	●	300	2	8	9	2	5	5	13	2	1	3	-	
1	第1期 (事故ゼロプラン)	一般国道6号	土浦市	学園東大通り入口 交差点周辺	H26	62	21	-	373.6	0	3	11	1	5	1	14	0	0	0	●	●
2	第1期 (事故ゼロプラン)	一般国道50号	水戸市	石川町交差点周辺	H25	64	17	-	178.8	0	5	10	0	4	3	6	0	0	1	●	●
3	第1期 (事故ゼロプラン)	一般国道6号	東茨城郡 茨城町	長岡新田交差点	H23	27	10	-	205.7	0	2	2	0	5	0	4	0	0	1	●	●
4	第1期 (事故ゼロプラン)	一般国道50号	水戸市	大工町2丁目交差点	H23	15	10	●	327.8	0	3	3	0	5	3	6	0	0	0	●	●
5	第1期 (事故ゼロプラン)	一般国道6号	土浦市	原の前交差点	H25	13	9	●	301.0	0	4	2	0	1	1	4	0	0	1	●	-
6	第1期 (事故ゼロプラン)	一般国道51号	水戸市	三の丸1、2丁目 交差点周辺	H24	25	13	-	148.8	0	1	0	0	7	0	3	2	0	1	●	●
7	第1期 (事故ゼロプラン)	一般国道6号	ひたちなか市	田彦二本松交差点	H24	11	10	●	243.2	0	2	4	0	3	0	2	0	0	1	●	
8	第1期 (事故ゼロプラン)	一般国道6号	石岡市	石岡市役所入口 交差点	H26	11	9	●	201.0	0	2	4	0	2	1	6	0	0	0		●
9	第1期 (事故ゼロプラン)	一般国道4号	古河市	上片田付近交差点	H23	7	8	●	120.4	0	0	1	0	0	0	6	0	0	0		●
10	第1期 (事故ゼロプラン)	一般国道6号	那珂市	笠松交差点	H24	6	12	●	291.8	0	2	7	0	3	1	9	1	0	0	●	●
11	第1期 (事故ゼロプラン)	一般国道6号	取手市	取手駅西入口 交差点	H23	20	9	-	122.1	0	2	3	0	5	0	4	1	0	0	●	●
12	第1期 (事故ゼロプラン)	一般国道6号	日立市	田尻町4丁目 (区間)	H26	6	8	●	156.4	0	3	0	0	4	0	1	0	0	1	-	●
13	第1期 (事故ゼロプラン)	一般国道6号	かすみがうら市	下土田(区間)	H25	8	6	●	97.9	0	0	2	0	3	0	6	0	0	0		●
14	第2期 (事故データ)	一般国道6号	ひたちなか市	市毛付近	H26	4	8	●	97.3	0	1	2	0	1	0	4	0	0	0	●	●
15	第2期 (事故データ)	一般国道6号	ひたちなか市	市毛(区間)	H26	4	12	●	145.9	0	2	2	0	1	1	8	0	0	0	●	●
16	第2期 (事故データ)、 H25事故危険箇所	一般国道50号	水戸市	吉田小南交差点	H25	23	16	●	248.8	0	4	7	1	4	0	10	0	0	0	●	-
17	第2期 (事故データ)	一般国道4号	猿島郡 五霞町	消防署前交差点	H26	11	7	●	125.2	0	0	3	0	1	0	5	0	0	2		-
18	第2期 (事故データ)、 H25事故危険箇所	一般国道4号	結城市	(仮)小田林南 交差点	H27	19	16	●	235.0	1	0	3	0	5	0	13	0	0	1	●	●
19	第2期 (アンケート)	一般国道6号	牛久市	牛久駅西側区間	H26	42	20	-	113.9	0	7	7	1	7	2	10	0	0	2	●	●
20	第2期 (アンケート)	一般国道50号	笠間市	才木交差点	H26	9	8	-	305.7	0	0	3	0	4	0	8	0	0	0	●	●
21	第2期 (アンケート)	一般国道50号	水戸市	水戸市松が丘2丁目 ～西原2丁目	H26	13	9	-	45.3	0	1	3	0	3	1	3	1	0	3	●	●
22	第2期 (アンケート)	一般国道6号	ひたちなか市	田彦交差点	H26	14	11	-	267.5	2	1	7	0	4	0	5	0	0	0	●	-
23	H25事故危険箇所	一般国道50号	桜川市	上野原地新田 (区間)	H26	8	9	●	122.9	0	2	5	0	3	1	8	0	0	0	●	
24	第3期 (事故データ)	一般国道50号	筑西市	布川(区間)	H21	9	6	●	122.5	0	1	3	0	2	1	4	0	0	0	-	●
25	第3期 (事故データ)	一般国道6号	土浦市	中(区間)	H28	21	14	●	234.1	0	1	3	0	2	0	12	0	0	0		●
26	第3期 (ITデータ)	一般国道50号	筑西市	稲田(区間)	H28	6	5	-	114.9	0	0	0	0	1	0	3	0	1	1		●

凡例

- 一般国道直轄 —
- 一般国道直轄外 —
- 主要地方道 —

対策提示済みまたは経過観察 該当指標

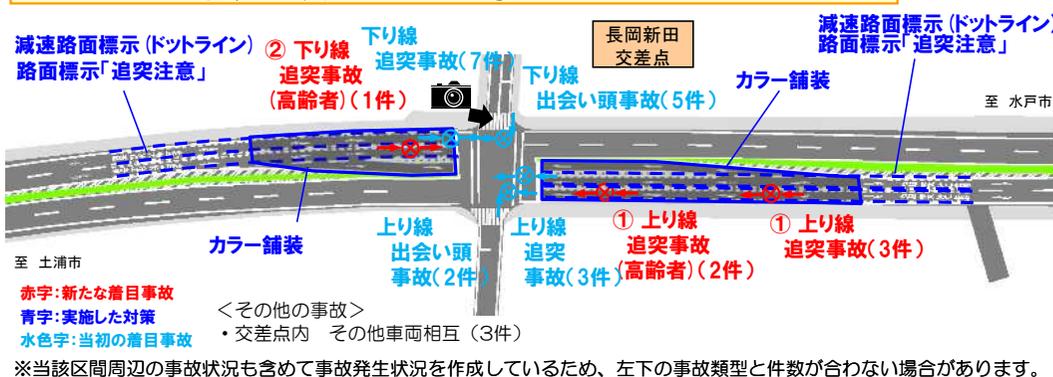
[No. 3] 国道6号 長岡新田交差点

なが おか しん でん

位置図



実施した対策・新たな着目事故



事故発生状況

H28-R1事故データ

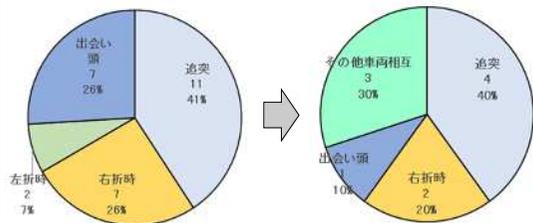
- ・死傷事故件数: 10件
- ・該当指標: 高齢者事故(5件)

※当該箇所は、第1期事故危険区間として選定。

事故類型

【対策検討時】
H18-H21年(27件)

【効果検証時】
H28-R1年(10件)

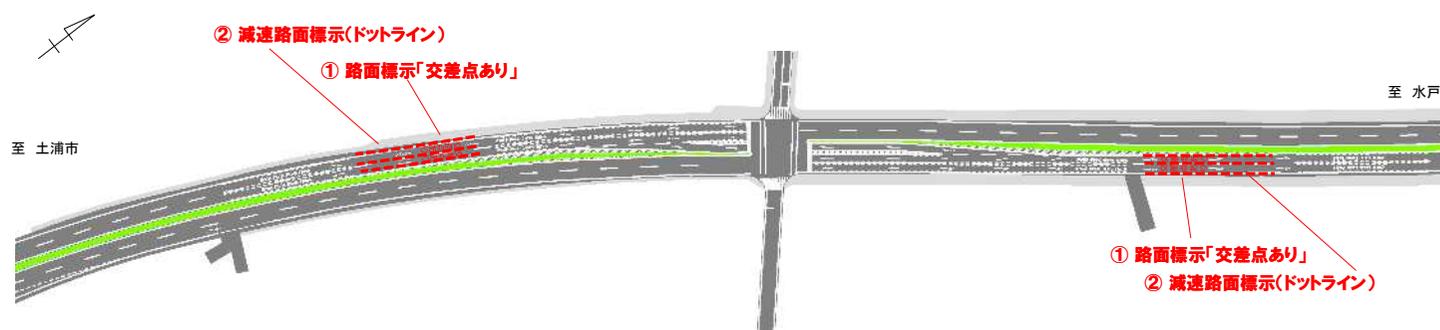


要因分析と対策方針

当初の着目事故	実施した対策	新たな着目事故	要因	対策方針	具体の対策内容案
上り線 追突事故	減速路面標示(ドットライン)	①上り線 追突事故	交差道路の幅員が狭いことで、信号交差点であることに気づきにくく、停止の判断が遅れる ※ビデオ調査により停止線をはみ出して停止をする事象を確認	信号交差点であることを注意喚起する	①路面標示「交差点あり」
下り線 追突事故	路面標示「追突注意」	②下り線 追突事故	速度超過車両が多く前方車両の停止に気づけず衝突 ※ETC2.0より高速度車両を確認	速度を抑制する	②減速路面標示(ドットライン)
上り線 出会い頭事故	カラー舗装				
下り線 出会い頭事故	カラー舗装				

事故対策の立案

※ 赤字: 提案する対策工種(短期) 緑字: 提案する対策工種(中長期) 黒字: 既設対策



選定の視点

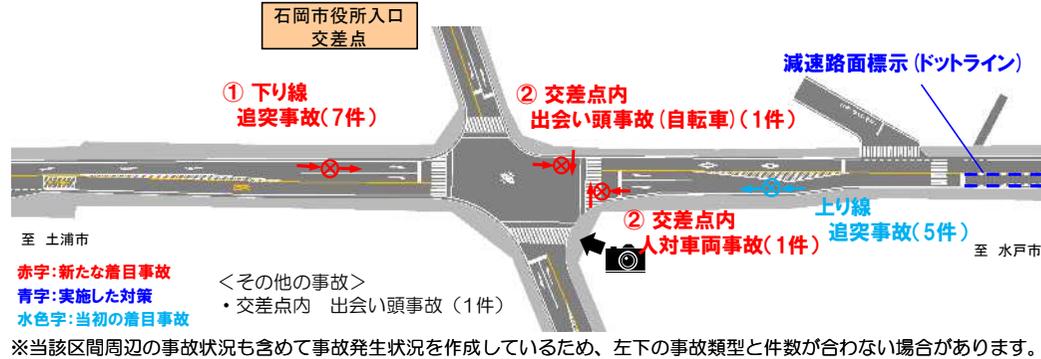
対策効果未発現箇所	第6期事故危険区間	第5次事故危険箇所
●		

【No. 8】 国道6号 石岡市役所入口交差点

位置図



実施した対策・新たな着目事故



現地写真



要因分析と対策方針

当初の着目事故	実施した対策	新たな着目事故	要因	対策方針	具体の対策内容案
上り線 追突事故	減速路面標示(ドットライン)	①下り線 追突事故	上り線右折車の強引な右折により対向直進車が急停止し発生 ※ビデオ調査にて強引な右折車両によって停止する車両を確認	注意喚起	① 路面標示「追突注意」
		②交差点内 歩行者事故	交差点が広く右折待ち車両の停止位置や軌跡が安定せず、対向直進車に急停止が発生 ※上り線も同様のリスクが考えられる	右折車の停止位置の明示 注意喚起	② 右折指導線 ③ 右折指導線内カラー舗装
		③交差点内 出会い頭事故(自転車)	交差点面積が広く交差点内の速度が出やすいことから発生	交差点改良	④ 交差点コンパクト化 ⑤ 停止線前出し

事故発生状況

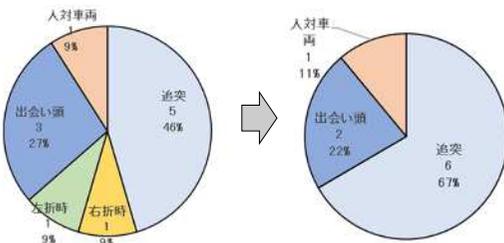
H28-R1事故データ

- ・死傷事故件数:9件
- ・該当指標:事故削減4割未達(11件→9件)
- ※当該箇所は、第1期事故危険区間として選定。

事故類型

【対策検討時】
H18-H21年(11件)

【効果検証時】
H28-R1年(9件)

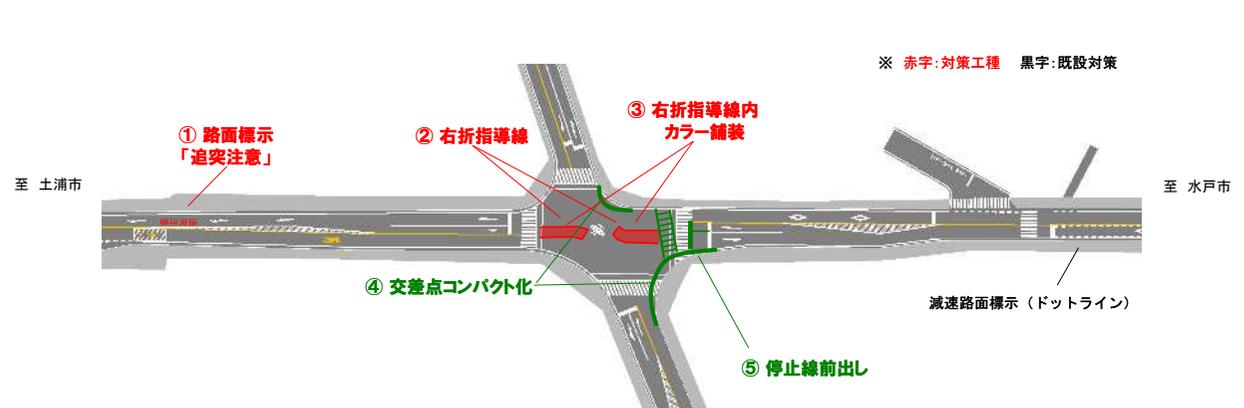


選定の視点

対策効果未発現箇所	第6期事故危険区間	第5次事故危険箇所
●		

事故対策の立案

※ 赤字:提案する対策工種(短期) 緑字:提案する対策工種(中長期) 黒字:既設対策



【No. 13】 国道6号 かすみがうら市下土田(区間)

位置図



実施した対策・新たな着目事故



赤字:新たな着目事故
青字:実施した対策
水色字:当初の着目事故

※当該区間周辺の事故状況も含めて事故発生状況を作成しているため、左下の事故類型と件数が合わない場合があります。

現地写真



事故発生状況

H28-R1事故データ

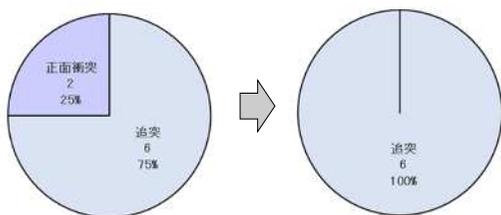
- ・死傷事故件数:6件
- ・該当指標:事故削減4割未達(8件→6件)

※当該箇所は、第1期事故危険区間として選定。

事故類型

【対策検討時】
H18-H21年(8件)

【効果検証時】
H28-R1年(6件)



選定の視点

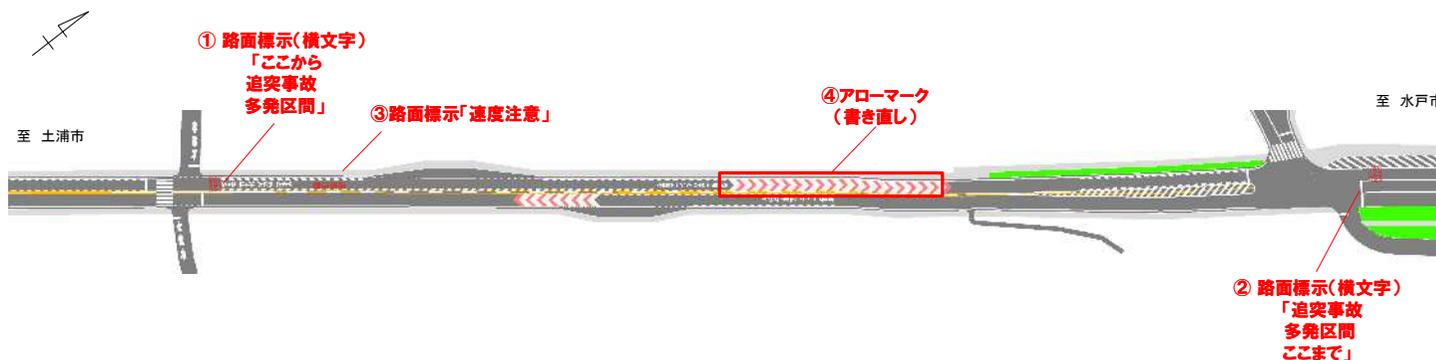
対策効果未発現箇所	第6期事故危険区間	第5次事故危険箇所
●		

要因分析と対策方針

当初の着目事故	実施した対策	新たな着目事故	要因	対策方針	具体の対策内容案
下り線 追突事故	減速路面標示 (ドットライン) 防草コンクリート	新たに発生 ※上流部 ①下り線 追突事故	下り坂の直線区間であることから、 区間内に高速度で侵入する車両が 多く、漫然運転、脇見運転、なが ら運転などにより事故が発生 ※ビデオ調査により高速度で侵入し 急停止する車両を確認 既設対策のアローマークは劣化 しており、効果が下がっている	追突事故が発生しやすい区 間であることを注意喚起 速度超過に対して注意喚起 劣化した対策物を更新	① 路面標示(横文字) 「ここから 追突事故 多発区間」 ② 路面標示(横文字) 「追突事故 多発区間 ここまで」 ③ 路面標示「速度注意」 ④ アローマーク(書き直し)

事故対策の立案

※ 赤字:提案する対策工種(短期) 緑字:提案する対策工種(中長期) 黒字:既設対策



【No. 21】 国道50号 水戸市松ヶ丘2丁目～西原2丁目(区間)

み と し ま つ が お か

にしはら

位置図



事故発生状況

H28-R1事故データ

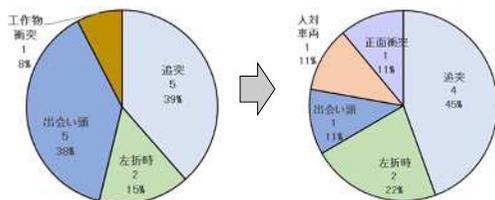
- ・死傷事故件数: 9件
- ・該当指標: 二輪車事故(3件)

※当該箇所は、第2期事故危険区間として選定。

事故類型

【対策検討時】
H19-H22年(13件)

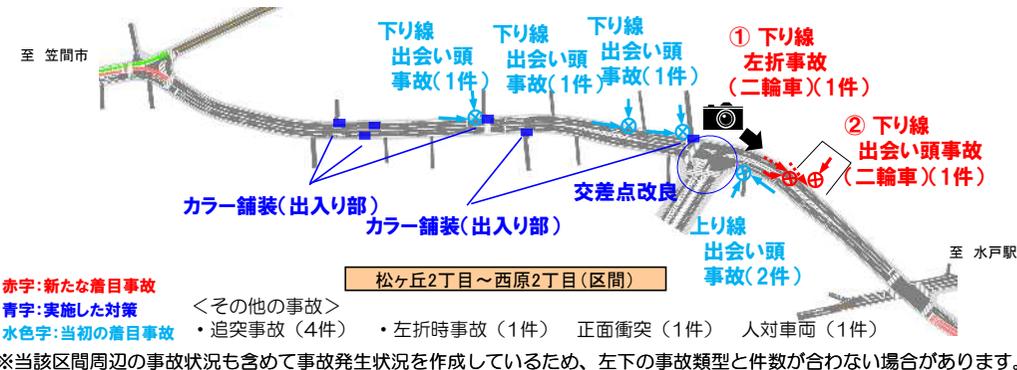
【効果検証時】
H28-R1年(9件)



選定の視点

対策効果未発現箇所	第6期事故危険区間	第5次事故危険箇所
●		

実施した対策・新たな着目事故



📷 現地写真

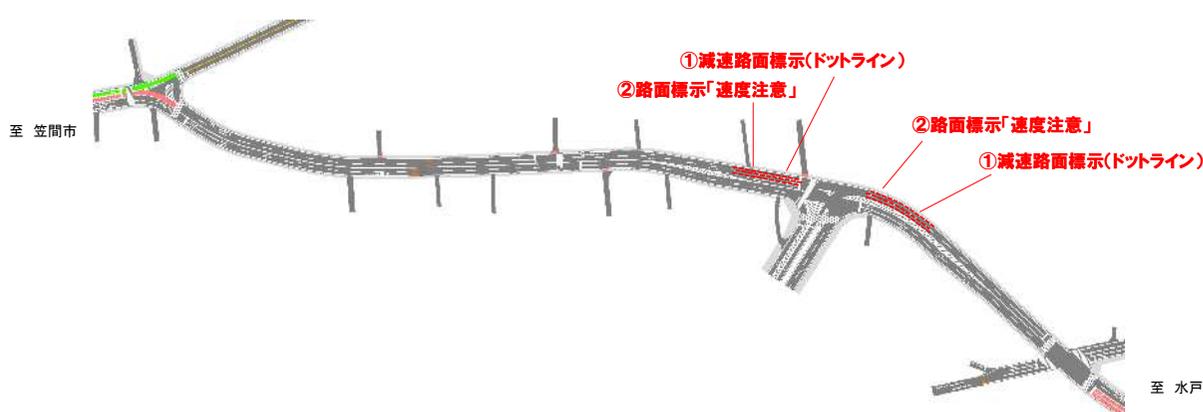


要因分析と対策方針

当初の着目事故	実施した対策	新たな着目事故	要因	対策方針	具体の対策内容案
上り線 出会い頭事故	カラー舗装(出入り部)	①下り線 左折事故	沿道施設への出入り車両が多く、左折時に一時停止をしない車両が多いため、巻き込み事故が発生	施設手前で減速を促す	① 減速路面標示(ドットライン) ② 路面標示「速度注意」
下り線 出会い頭事故	交差点改良	②下り線 出会い頭事故	速度が高い車両が多く、沿道施設からの出入り車両が気づかずに衝突		
		新たに発生	※ビデオ調査により一時停止なく沿道施設に入る車両を確認		
			※ビデオ調査により沿道出入りが多い状況を確認		

事故対策の立案

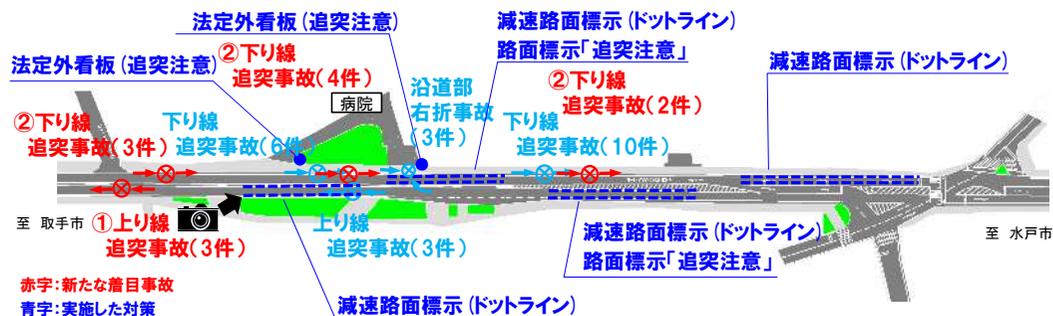
※ 赤字: 提案する対策工種(短期) 緑字: 提案する対策工種(中長期) 黒字: 既設対策



位置図



実施した対策・新たな着目事故



📷 現地写真



要因分析と対策方針

当初の着目事故	実施した対策	新たな着目事故	要因	対策方針	具体の対策内容案
沿道部 右折事故	減速路面標示 (ドットライン)	①上り線 追突事故	速度超過車両が交差点部付近の 停止車両に気づかず衝突	交差点手前で減速を促す	① 減速路面標示 (ドットライン)
上り線 追突事故	路面標示 「追突注意」	②下り線 追突事故	渋滞区間で前方車両との車間が 短いことに加え、渋滞による慢然 運転によって前方車両と衝突	追突事故が発生しやすい 区間であることを注意喚起	② 路面標示 (横文字) 「事故多発」「追突注意」
下り線 追突事故	法定外看板 「追突注意」		※ETC2.0により渋滞区間である ことを確認		

事故発生状況

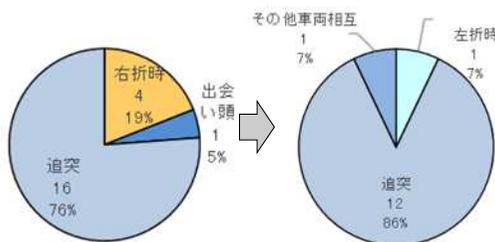
H29-R2事故データ

- ・死傷事故件数: 14件
- ・該当指標: 事故削減4割未達(21件→14件)
- ※当該箇所は、第3期事故危険区間として選定。

事故類型

【対策検討時】
H21-H24年(21件)

【効果検証時】
H29-R2年(14件)

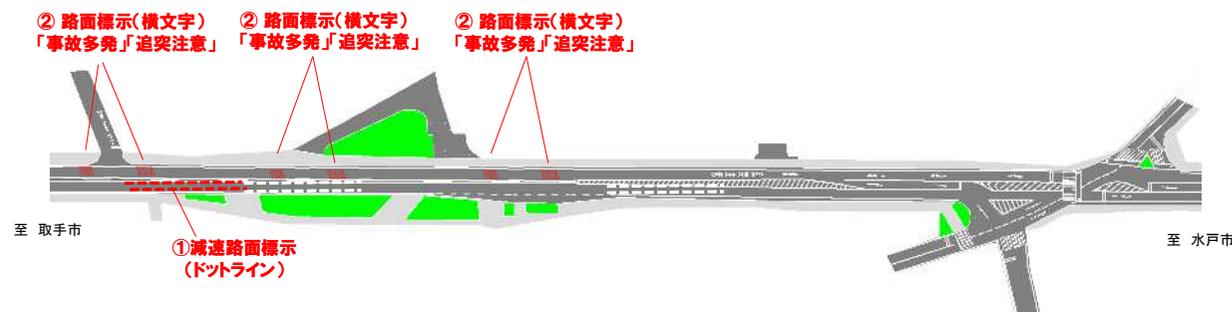


選定の視点

対策効果未発現箇所	第6期事故危険区間	第5次事故危険箇所
●		

事故対策の立案

※ 赤字: 提案する対策工種(短期) 緑字: 提案する対策工種(中長期) 黒字: 既設対策

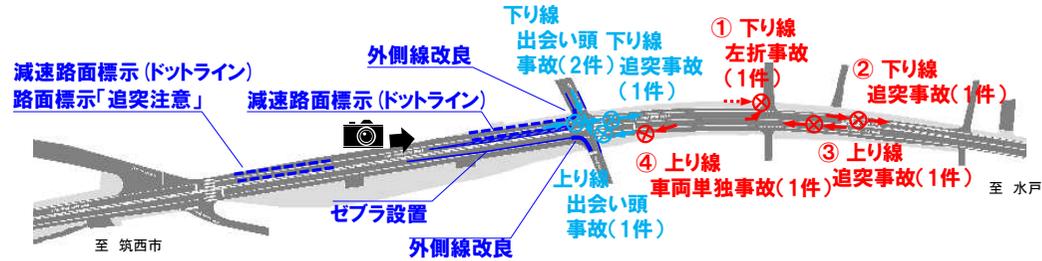


【No. 26】 国道50号 笠間市 稲田(区間)

位置図



実施した対策・新たな着目事故



赤字: 新たな着目事故
 青字: 実施した対策
 水色字: 当初の着目事故

※当該区間周辺の事故状況も含めて事故発生状況を作成しているため、左下の事故類型と件数が合わない場合があります。

📷 現地写真



要因分析と対策方針

当初の着目事故	実施した対策	新たな着目事故	要因	対策方針	具体の対策内容案
減少 下り線 追突事故 下り線 出会い頭事故 上り線 出会い頭事故	路面標示「追突注意」 減速路面標示(ドットライン) 外側線改良 ゼブラ設置	新たに発生 ①下り線 左折事故 ②下り線 追突事故 ③上り線 追突事故 ④上り線 車両単独事故	① 高速のまま左折し、二輪車に気づかず衝突 ② 速度超過により前方の停止車両に気づかず衝突 ※ETC2.0により速度が高い区間であることを確認 ③ 速度超過により制御が効かず工作物の衝突 ※ETC2.0により速度が高い区間であることを確認	交差点手前で減速を促す	① 減速路面標示(ドットライン)

事故発生状況

H29-R2事故データ

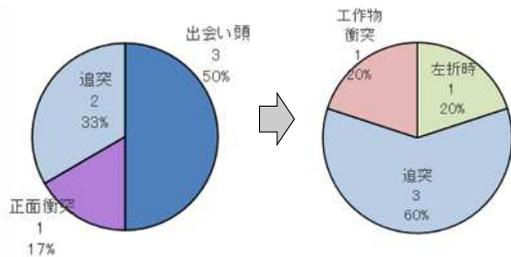
- ・死傷事故件数: 5件
- ・該当指標: 工作物衝突事故(1件)

※当該箇所は、第3期事故危険区間として選定。

事故類型

【対策検討時】
H21-H24年(6件)

【効果検証時】
H29-R2年(5件)

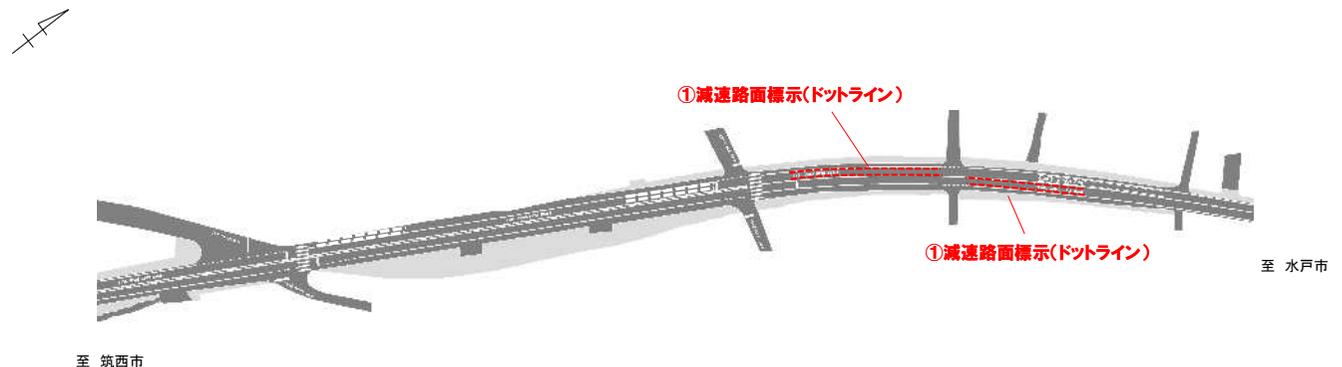


選定の視点

対策効果未発現箇所	第6期事故危険区間	第5次事故危険箇所
●		

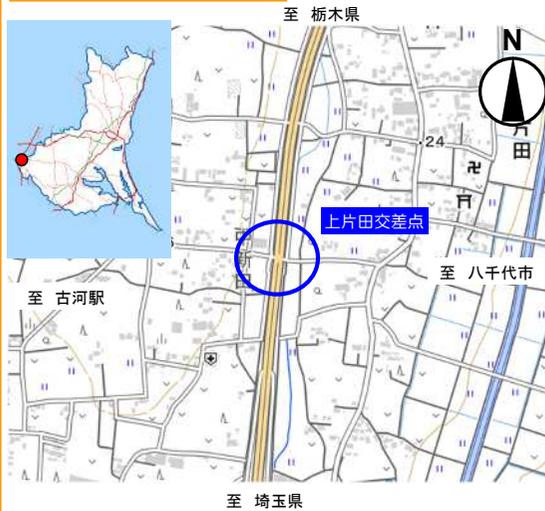
事故対策の立案

※ 赤字: 提案する対策工種(短期) 緑字: 提案する対策工種(中長期) 黒字: 既設対策

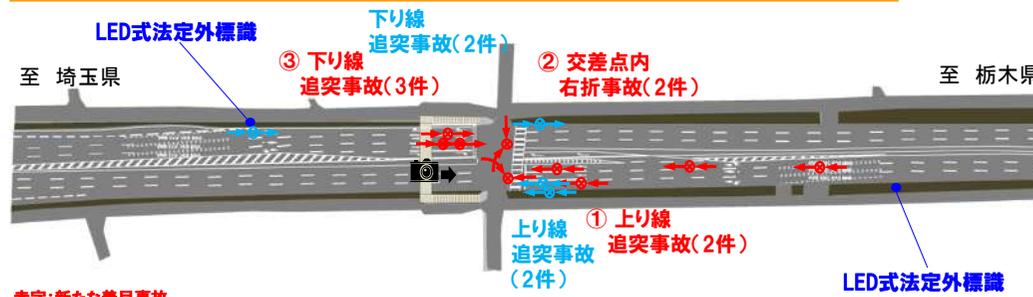


【No. 26】国道4号（仮）上片田付近交差点（古河市上片田）

位置図



実施した対策・新たな着目事故



📷 現地写真



赤字: 新たな着目事故
青字: 実施した対策
水色字: 当初の着目事故

※当該区間周辺の事故状況も含めて事故発生状況を作成しているため、左下の事故類型と件数が合わない場合があります。

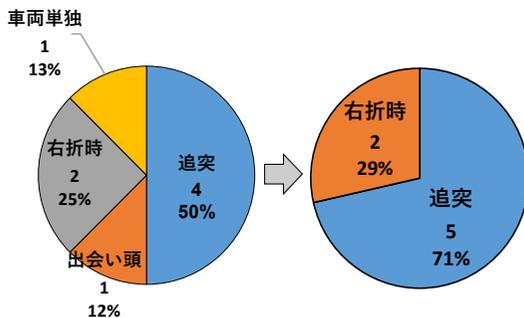
事故発生状況

H29-R2事故データ
 ・死傷事故件数：7件
 ・該当指標：減少率4割未満

事故類型

【対策検討時】
H19-H22年(8件)

【効果検証時】
H29-R2年(7件)

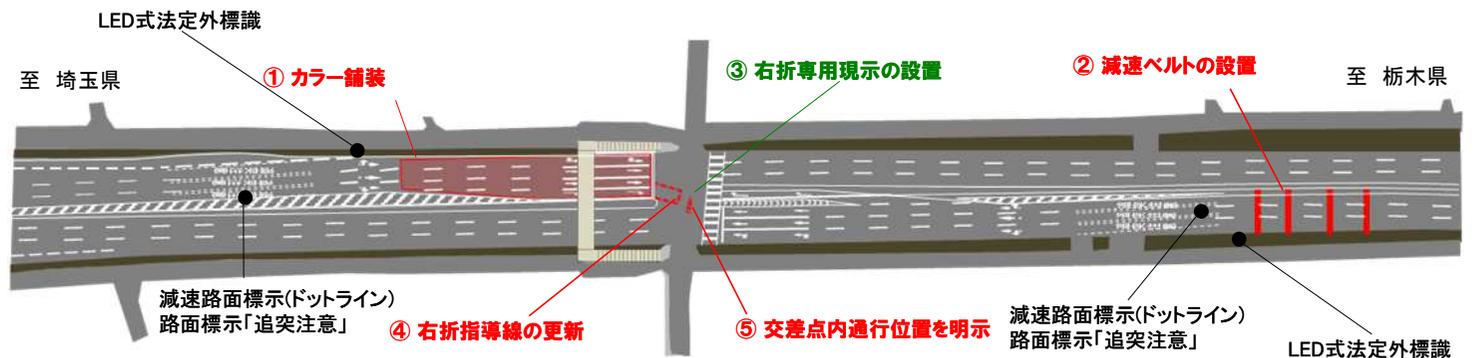


要因分析と対策方針

当初の着目事故	実施した対策	新たな着目事故	要因	対策方針	具体の対策内容案
①下り線追突事故	LED式法定外標識	①下り線追突事故	大型車や歩道橋の影響により交差点の発見が遅れる	交差点があることの認知向上	① 交差点のカラー舗装
②上り線追突事故		②上り線追突事故	直線区間であり、速度が高くなりやすい	速度抑制	② 減速ベルトの設置
		③交差点内右折事故(従道路へ)	右折車専用現示がないため、赤信号になったタイミングで右折する車両を誘発	確実な右折機会の確保	③ 右折専用現示の設置
		⑤交差点内右折事故(主道路へ)	交差道路や側道から車が交差点へ流入するため、右折の判断を誤りやすい。	安全な右折の支援	④ 右折指導線の更新 ⑤ 交差点内での通行位置を明示

事故対策の立案

※ 赤字: 提案する対策工種(短期) 緑字: 提案する対策工種(中長期) 黒字: 既設対策



選定の視点

対策効果未発現箇所	第6期事故危険区間	第5次事故危険箇所
●		